番号	評価対象内容	項目	提案を求める内容	判断基準	評価のポイント	項目評価点	項目加重点	項目技術点	技術点合計
1	業務遂行能力	構築体制	・プロジェクトの構築体制・管理体制	①構築体制を記載すること ②プロジェクト責任者、プロジェクトマネージャ及び担当者の役割分担や指揮命令の仕組みを記載すること ③品質保証及び監査体制について記載すること ④各要員の責任や役割分担について記載すること	プロジェクト責任者等の体制の明確化、各業務の役割分担、人員配置の妥当性、リスク対応体制及び発注者との連携方法が適切に示されているかについて、総合的に評価する。	10	5	50	250
2			・プロジェクト責任者等の資格	①プロジェクト責任者、プロジェクトマネージャ及び担当者が有する資格を記載すること	評価対象とする資格は、以下に示す資格とする。 (1)プロジェクトマネージャ試験 (1)ITサービスマネージャ試験 (2)情報セキュリティマネジメント試験 (2)応用情報技術者試験 (2)基本情報技術者試験 (3)PMP（Project Management Professional） (3)ITIL® Foundation以上 (3)Microsoft認定資格（Microsoft 365／Endpoint管理）	5	10	50	
3		スケジュール	・全体スケジュール ・進捗状況管理	①運用開始までの全体スケジュールに日付や作業内容を記載すること ②進捗状況の管理方法を記載すること	日付や作業内容が具体的に示された明確な計画となっているか、進捗状況の管理方法が整理されているか、また、作業遅延を想定した予備日等を設けた無理のないスケジュールとなっているかの観点から評価する。	10	10	100	
4		類似契約の実績	・過去3年間の実績	①過去3年間における国又は地方公共団体との契約のうち、端末配備又はモバイル環境構築等の同等規模の業務について、契約を適切に履行し完了した実績があるかを評価する。 （実績は最大5件までとし、5件を超えて記載された場合は評価を行わない。）	業務内容および契約金額が契約書の写し等により確認できるか、また当該内容が本業務と同等規模であるかを確認するとともに、その実績件数を評価する。	5	10	50	
5	仕様要件	K26端末の機器性能	・端末の特徴	①端末の製品名及び特徴を記載すること （カタログ上の製品名及び仕様を記載）	性能面における以下の点を評価する。 ・カタログ上の性能が仕様上の数値を満たしている上で、より動作が早く、業務上の利便性が高いものとなっているか。（ただし、SSDの保存容量は仕様以上のものは求めない） ・端末の性能を満たしつつも、モバイル端末として、より運用しやすさが追及されているか。	20	20	400	850
6		ネットワーク環境	ネットワーク接続制限機能	①有線LAN、Wi-Fi、LTEの各通信方式を利用する環境において、利用者の操作負荷を最小限とし、利用場所の変化に応じた通信方式の切替について記載すること	以下の項目について評価する。 ・通信方式（有線LAN／Wi-Fi／LTE）の自動切替性能 ・利用環境変化に応じたネットワーク接続の操作性 ・移動時を含む業務通信の継続性および利便性	10	15	150	
7		モバイル環境	・閉域接続専用SIM	①データ通信容量の管理及び容量上限到達時の運用方法について記載すること	仕様書に記載の過年度実績を踏まえたデータ通信容量の設定方針並びに、通信量の把握、容量上限到達前後の通知、上限到達時の通信継続性、容量超過時の対応方法等について、業務継続性及び管理運用の容易性の観点から評価する。	10	20	200	
8			・閉域網サービス	①奈良県庁に引き込む通信回線について、回線方式、通信速度及び回線数を記載すること	奈良県庁に引き込む通信回線について、回線方式、通信速度及び回線数を明示するとともに、障害時における通信確保や業務継続性への配慮内容を評価する。	5	10	50	
9			・FireWall装置	①2台以上の機器冗長化（アクティブ/スタンバイ）について、障害時の切替方法及び障害復旧後の切替方法について記載すること	障害時、及び障害復旧後の切替方法がどのような方法で省力化されているかを評価する。	5	10	50	
10	運用保守	サービスレベル	・サービスの品質や提供水準(SLA)	①端末配備後の運用時における、モバイル環境の維持管理、ペーパーレス会議システムの運用、顔認証システムの運用、導入ソフトフェアの保守、及び端末本体の修理対応に関して、サービスの品質を保証するサービスレベルの遵守項目を記載すること	順守項目がサービスの品質を保証する内容となっているか、明確に判断できる基準となっているか、複数の基準による多角的な品質保証となっているかを評価する。	10	25	250	700
11				②サービスレベルの遵守項目が達成できない場合のペナルティについて記載すること	減額が設定されている順守項目が、明確に判断できる基準の項目であるか、達成に相応の努力を要する項目であるか、支払額に対しどの程度の割合で減額を設定できているかを評価する。	15	20	300	
12		緊急時の対応	・端末紛失時の対策	①モバイル端末紛失時（SIMのみの紛失を含む）に該当SIMを利用停止する手段を、業務時間内の場合と業務時間外の場合それぞれについて、県と受注者の役割を明確にして記載すること	モバイル端末紛失時（SIMのみの紛失を含む）に該当SIMを利用停止する手段が、実効性があり省力化できているものであるかを評価する。	5	15	75	
13				②モバイル端末紛失時のデータ漏洩対策について記載すること	モバイル端末紛失時のデータ漏洩対策が、セキュリティ上安全かつ実効性が高いものとなっているかを評価する。	5	15	75	
14	独自提案	独自提案	・独自提案	①県に有益な独自提案となっているかを記載すること。（最大２提案）	本業務と関連があり、県に有益かつ実現性が高い提案となっているかを評価する。	10	20	200	200
								2,000	2,000